

俣郷

須木中学校通信 第6号

平成27年6月30日発行 文責 寺原

確かな学力・豊かな心・健やかなからだをもち、
未来をたくましく生き抜く生徒の育成

☆ 創作の軌跡 7 ☆

昨年度に引き続き、「創作の軌跡」として、須木のタイムに月2回行っている、作文や詩、短歌や俳句の創作活動で、宮日新聞に掲載された作品を紹介します。(昨年度末の分も含んでいます)
今年はこの活動に加え、読書活動を充実させたいと思っています。国語の豊田先生が「家読」などいろいろなことを企画しています。子どもさんと本の話題が多くなることを期待しています。



学園俳壇

面接や 心臓の音 聞こえけり
吉菌 栞
緑濃くなりゆく 山を見つめけり
田尻 波瑠佳
節分に 豆投げまくる 反抗期
井上 伸悟
君のその 椿のカチューシャかわいいね
平野 空



学園歌壇

空眺め空がだんだん綿あめに 変わっていくよふわふわと
小河 莉菜
夜ごはんキムチかすき焼きまよってる どちらもちがう家族の味さ
栗原 力
蝉鳴かぬ今は5月の半ばなり これからまた暑くなる夏
石川 七海



学園詩壇

今やるべきことをやる	後戻りはできない	進むしかない	戻ることもなく	止まることもなく	年は明けた	私たちは生きています	その刹那の中	進むしかない	戻らない	止まらない	回り続ける	地球は回り続ける	思い出にして	過去のこと	全部前のこと	今までのことも	新しい年が	明けてくる	刹那	石川 七海
------------	----------	--------	---------	----------	-------	------------	--------	--------	------	-------	-------	----------	--------	-------	--------	---------	-------	-------	----	-------

みんなの目にとまる春	春が教えるぼくの道	芽を出した	新しい光が	交わる春	別れと出会いが	春の七草顔を出す	命の水を地に降らす	春雨が降る	知らせてく	春の訪れ	知らせてく	春の訪れ	花を咲かせる	木々が芽を出し	もう三月	春	中間 大洋
------------	-----------	-------	-------	------	---------	----------	-----------	-------	-------	------	-------	------	--------	---------	------	---	-------

どこかで吹いている	風は今も	春夏秋冬	ねむりにつく	山々の木々は枯れ果て	冬に風が吹くと	染まっていく	山々は赤や茶色に	秋に風が吹くと	山々は緑に染まっていく	夏に風が吹くと	山々は桜に染まっていく	春に風が吹くと	季節を知らせてくれる	運んでくる	風はいろいろなものを	風	井上 伸悟
-----------	------	------	--------	------------	---------	--------	----------	---------	-------------	---------	-------------	---------	------------	-------	------------	---	-------